

様式第2号（第3条関係）

倉吉市議会政務活動費収支報告書（兼精算書）

令和 6 年 4 月 30 日

倉吉市議会議長 様

議員名 田村 閑美

倉吉市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項（第2項）の規定に基づき、次のとおり令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入

政務活動費 240,000 円

2 支 出

（単位：円）

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	244,068	全国地方議会サミット2023参加費、旅費 ほか
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	244,068	

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 交付上限額（在職した月数×2万円） 240,000 円

4 残 額（収入額－支出額又は交付上限額のいずれか低い額） 0 円

領収書等添付一覧

(令和5年度報告分)

科 目	調査研究費	
整理番号	主な支出内容	支出金額(円)
1	全国地方議会サミット2023 参加費	10,000
2	地元選出国會議員要望活動・全国地方議会サミット2023 旅費	78,230
3	会派やらいや 行政視察 (小田急新宿本社[東京]新潟県三条市・十日町市) 旅費	91,380
4	地方創生×女性活躍 セミナー参加、 東広島市共創型起業プログラム「円陣」の取組調査 旅費	46,770
5	タブレット端末に係る通信料負担金	17,688
こ の 表 の 合 計		244,068円

領収書等整理表

(令和5年度報告分)

科 目	調査研究費
整 理 番 号	1
領収書等添付欄	
【別紙】	
支 払 先	一般社団法人 マニフェスト研究会
領 収 書 等 添付合計金額	10,000 円

全国地方議会サミット 2023 領収書の送付について

日頃より、ローカル・マニフェスト推進連盟の活動にご理解・ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

この度は、全国地方議会サミット 2023 へのご参加誠にありがとうございました。領収書を送付致しますので、ご確認くださいませよう、よろしくお願いします。

領 収 書

領収 No : S20230486D
領収日 : 2023年5月31日

田村 閑美

様

一般社団法人マニフェスト研究会
代表理事 中村 健

〒162-0041
東京都新宿区早稲田鶴巻町 517-1
ドロード早稲田 402
電話 : 03-6709-6739
メール : mani@maniken.jp

下記の通り正に領収致しました。

¥ 10000 -

内容	金額	備考
全国地方議会サミット2023(7月5日・6日開催)参加費として	¥ 10000 -	議員 1名様 (@¥10000)
全国地方議会サミット2023(7月5日・6日開催)参加費として	¥ 0 -	議員以外 0名様 (@¥5000)
—余白—	—余白—	—余白—
合計	¥ 10000 -	税込

領収書等整理表

(令和5年度報告分)

科 目	調査研究費						
整 理 番 号	2						
明 細 書							政務活動費
職 名	議員	氏名	田村 閑美				
日 時	令和5年7月4日(火)～令和5年7月6日(木)						
日 当	3 日	2,600 円	7,800 円	日	円	円	7,800 円
宿 泊 料	2 泊	13,100 円	26,200 円	泊	円	円	26,200 円
鉄 道 賃	羽田空港→国会議事堂前	23.7 km	850 円	半蔵門⇄早稲田(東京メトロ)	9.4 km	360 円	2,050 円
	半蔵門→早稲田(東京メトロ)	4.7 km	180 円	早稲田(東京メトロ)→羽田空港	27.7 km	660 円	
		km	円		km	円	
急 行 賃		km	円		km	円	円
		km	円		km	円	
		km	円		km	円	
特別車両			円			円	円
航 空 賃	鳥取空港⇄羽田空港	1,056 km	39,740 円		km	円	39,740 円
		km	円		km	円	
車 賃	倉吉駅⇄鳥取空港	km	2,440 円		km	円	2,440 円
		km	円		km	円	
		km	円		km	円	
そ の 他		km	円		km	円	円
用 務	地元選出国會議員要望活動・全国地方議会サミット2023						
合 計						78,230 円	

領収書

WEB 1776f6417-7RNEF-170120-0-1100
表示日 2023年05月29日(月)

タムラシズミ

様

金額

¥39,740- (税込)

クレジット支払い

(消費税10%対象 ¥39,740- (税込))

航空券番号

1010357597323012

1010357597323023

照会番号

9FHKDY

但し

運賃および税金・料金等

航空券発行日

2023年05月18日(木)

上記、正に領収いたしました。



A STAR ALLIANCE MEMBER

全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co., Ltd.

航空券明細

WEB 1776f6417-7RNEF-170120-0-1100
表示日 2023年05月29日(月)

ご搭乗者名/照会番号

タムラ シズミ様 (9FHKDY)

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2023年07月04日(火)	ANA294	鳥取-東京(羽田)	普通席	スーパーバリュー45 II	¥19,870	2023年05月18日(木)
2023年07月06日(木)	ANA299	東京(羽田)-鳥取	普通席	スーパーバリュー45 II	¥19,870	2023年05月18日(木)

合計金額

¥39,740

視察報告書

R5 年 7 月 10 日

倉吉市議会議長 様

倉吉市議会
(代表) 議員 田村 閑美

政務活動費により行政視察を実施しましたので、次のとおり報告します。

記

1 視察期間 5 年 7 月 4 日 (火曜日) から 5 年 7 月 6 日
(木曜日) まで

2 視 察 先

東京都 衆議院会館、参議院会館、大隈講堂

3 視察議員名

田村 閑美

4 面 会 者

石破茂、舞立昇治、赤沢亮正、青木一彦、藤井一博

5 視察目的

国に対する要望、 全国地方議会サミット2023参加

6 視察の経過及び感想

別紙

7 添付書類

別紙

要した経費： 1人 合計 78,230円

差出人: 田村閑美

件名: 全国地方議会サミット 2023.

日付: 2023/07/09 16:41:28

宛先: Tamura Shizumi

全国地方議会サミット2023.

2023年7月5日.6日

早稲田大学大隈講堂にて

ローカル・マニフェスト推進連盟：主催、早稲田大学マニフェスト研究所マニフェスト大賞実行委員会：共催

全国市議会議長会、全国町村議会議長会：後援開催され倉吉市からは会派くらよし、さきがけ、こころのメンバー8人での参加させて頂きました。

その前日に鳥取県選出国會議員、衆、参議員5人全員に国の施策・制度・予算に対する要望書を持って説明お願いにまわらせて頂き各先生方の持ち味、力を初めて直接感じた気がし、改めて地方から国へと届ける意見の大切さ、その技法を痛感しました

倉吉市消防署建て替えについては明るい見通しの答弁を数人の先生から頂き笑顔になる場面もありました、今回5人全議員の先生にお会いできたのは幸運な事だったと感じています。

サミットの1日めスタートは

北川正恭、早稲田大学名誉教授、元三重県知事の貴重講演から始まり河野太郎デジタル大臣(急遽動画出演)の特別講演、その後「デジタルで変わる自治体、政策」「オンラインとデジタルを活かす」「デジタルが拓くあたらしい民主主義」の3つのセッションが行われそれぞれに素晴らしい取り組みをしている自治体の首長、市議会議長、市議会議員、県立図書館長、市の執行部役等の方々のセッションが18時まで熱く行われました、

中でも個人的に印象深かったのは全国初の取り組み「デジとし
よ信州」やデジタルを多いに活用している「まちだん宮崎市議
会DX実証実験」

「つくば市インターネット投票実証実験」がとても興味深い事
例内容でした。

2日目は10時スタート

「地方分権の20年とこれからの10年を展望する」

北川正恭、片山善博、廣瀬克哉(法政大学総長)の3氏による鼎
談はとてもわかりやすく心に響きました、住民と繋がっている
のは議員、地方分権の大切さ、自分達の町は自分達で作って行
こうと、気運が盛り上がりました

講師退場のおりに片山元鳥取県知事と少し挨拶のチャンスがあ
り幸運でした。

その後16時まで3つのセッションがありました

中でも「政策議会の一般質問」がとても身近で興味深く

土山希美枝、法政大学教授の指導、サポートを受けられた3つ
の町議会議員のセッションが興味深く関心しました

たかが一般質問、されど一般質問...議会での取り組み方、住民
に伝える、参画してもらう、多様な取り組み方ができる可能性
を教わった気がします、倉吉市にも土山先生に指導に来て頂け
たらとオファーしたい気持ちでいっぱいになりました、後で配
信されるアーカイブもチェックして細かい所まで自身に取り入
れたいと思っています。

最後にこの会主催、共催であるマニフェスト推進メンバーが壇
上にて日本最大の政策コンテスト2023マニフェスト大賞の募

集、そして北川正恭先生の総括で幕を閉じました

参加者はオンライン参加者を含め800名近い参加だったとの事でしたが意外に女性の参加者が多く前向きな取り組みを求める姿勢を強く感じ取れました、そして地元町議の琴浦町からも6名参加されており熱心さを感じました。

今回、倉吉市議会議員で初めて違う会派の先輩達と参加させて頂きましたが

皆さんとても気遣い深く、和気あいあいと3日間ご一緒させて頂きました事を感謝しております、今後、今回のサミットで得た気づきを会派こころの政策とし、また倉吉市議会の発展に寄与し活かして行きたいと強く思う、内容の濃い3日間でした。

全国地方議会 サミット 2023

07.05&06 早稲田大学大隈講堂



変わる社会・デジタル・あたらしい民主主義 ～激変する時代に対応する社会基盤としての議会を実装する～

コロナ禍で進んだ生活様式の変容、人口構成の変化による公共サービスの危機、
凄まじいスピードで進化する生成AIなどデジタル技術の革新、
「地方分権」「マニフェスト」20年を経た、あたらしい民主主義の再定義——。
私たち地方議会は、こうした激変する時代に対応し、地方から国を変えていくという決意のもと、
今年も早稲田大学大隈講堂で「全国地方議会サミット」を開催します。
専門家や当事者の議論に加え、各地の議会から事例紹介も交えて大いに提起します。
全国各地からのご参加をお待ちしております。

7/5 WED 13:00-18:00

7/6 THU 10:00-16:00
途中昼食休憩あり

基調講演	特別講演
激変する時代に対応する議会を 実装せよ 早稲田大学 名誉教授、元三重県知事 北川 正恭	デジタルで変わる社会 地方と議会への期待 デジタル大臣 河野 太郎
デジタルで変わる自治体・政策	
マイナンバーカード交付率9割超え 都城市のデジタル戦略 都城市 総合政策部デジタル統括 佐藤 泰格	ChatGPTの自治体活用実証 横須賀市のデジタル戦略 横須賀市 デジタル・ガバメント推進室 寒川 孝之
全国初 県内全77市町村との 協働電子図書館「デジとしよ信州」 県立長野図書館長 森 いづみ	デジタル図書館と アクセシブルライブラリー 株式会社メディアドゥ 電子図書館推進センター 林 剛史
オンラインとデジタルを活かす	
議会デジタル化の必要性 ChatGPTなどの生成系AIとどう向き合うか 東北大学大学院 准教授 河村 和徳 都道府県議会デジタル化専門委員会 会長	デジタル・オンライン活用最前線 AI活用による議会の視覚化と市民参画 取手市議会 議長 金澤 克仁
デジタルで変わる市民と議会 まちだん宮崎市議会DX実証実験より Gcomホールディングス株式会社 まちだん担当 財前 貴玄	

鼎談	政策議会の一般質問
地方分権の20年と これからの10年を展望する 早稲田大学 名誉教授、元三重県知事 北川 正恭 大正大学 教授、元総務大臣 片山 善博 法政大学 総長 廣瀬 克哉	一般質問を 議会の政策資源にするシクミ 法政大学 教授 土山 希実枝 実務議会 北海道鹿角市議会 ほか
自治体監査と議選監査委員を活かす	
政策サイクルと 政策財務 大正大学 教授 江藤 俊昭	監査委員との連携 自治体監査・議選監査の活かし方 鎌倉市監査委員事務局 局長 谷川 宏 前議会事務局 議事調査課長
議選監査委員を活かす あきる野市議会議員、議選監査委員 子龍 敏人	議選監査委員の活かし方 行政のかかりつけ医 可見市議会議員、議選監査委員 川上 文浩
政策につよい議会をつくる	
政策決議提案とガイドライン 奥州市議会 議長 菅原 由和	議会における政策づくりと 政策財務 関東学院大学 教授 津軽石 昭彦

※ プログラムは現時点の予定であり、変更になる可能性があります。

全国地方議会サミット2023

検索

<https://maniken.jp/summit/>



○ 終了後意見交換会(先着150名様、参加費4,000円程度、要申込)

日時	Day1 2023年7月5日(水)13:00-18:00 Day2 7月6日(木)10:00-16:00
会場	早稲田大学大隈記念講堂(大講堂) 〒169-0071 東京都新宿区戸塚町1-104 オンライン配信あり(Zoomミーティング) 事前にお申し込み頂いた方に後日アーカイブ配信をご覧いただけます
対象	議員、議会事務局・自治体職員、市民等
定員	会場 先着1000名様 オンライン 定員無し

参加費	議員 10,000円 一般 5,000円 *いずれも税込。2日間を越しての金額です。
申込方法	ウェブもしくは裏面のFAX申込書より 期日:2023年6月30日(金)
主催者	主催 ローカル・マニフェスト推進連盟 マニフェスト大賞実行委員会 共催 早稲田大学マニフェスト研究所 後援 全国市議会議長会 全国町村議会議長会
問合せ先	電話 03-6709-6739 メール mani@maniken.jp 事務局 早稲田大学マニフェスト研究所(亀井・山内)

主催

ローカル・マニフェスト推進連盟



Manifesto Awards

共催

早稲田大学
マニフェスト研究所



全国市議会議長会
National Association of Chairpersons of City Councils

後援



全国町村議会議長会
National Association of Chairpersons of Town and Village Assemblies

領収書等整理表

(令和5年度報告分)

科 目	調査研究費
整 理 番 号	3

明 細 書

政務活動費

職 名	議員		氏名	田村 閑美			
日 時	令和6年1月30日(火)～令和6年2月1日(木)						
日 当	3 日	2,600 円	7,800 円	日	円	円	7,800 円
宿 泊 料	2 泊	13,100 円	26,200 円	泊	円	円	26,200 円
鉄 道 賃	倉吉→新宿	810.7 km	11,990 円	国会議事堂前→東京	2.8 km	180 円	34,500 円
	東京→燕三条	293.8 km	5,170 円	燕三条⇄帯織	24.4 km	480 円	
	燕三条→越後湯沢	94.6 km	1,690 円	越後湯沢→十日町	33.5 km	730 円	
	十日町→倉吉	1039.6 km	14,260 円		km	円	
急 行 賃	倉吉→姫路	162.6 km	1,620 円	姫路→品川	637.5 km	6,360 円	22,880 円
	東京→燕三条	293.8 km	4,070 円	越後湯沢→東京	199.2 km	3,180 円	
	東京→姫路	644.3 km	6,360 円	姫路→鳥取	122.8 km	1,290 円	
特 別 車 両			円			円	円
航 空 賃		km	円		km	円	円
		km	円		km	円	
車 賃		km	円		km	円	円
		km	円		km	円	
		km	円		km	円	
そ の 他		km	円		km	円	円
用 務	会派やらいや 行政視察(小田急新宿本社[東京]・新潟県三条市・十日町市)						
合 計						91,380 円	

視察報告書

令和 6 年 2 月 5 日

倉吉市議会議長 様

倉吉市議会
(代表) 議員 田村閑美

政務活動費により行政視察を実施しましたので、次のとおり報告します。

記

- 1 視察期間 令和 6 年 1 月 30 日 (火) から 令和 6 年 2 月 1 日 (木) まで
- 2 視 察 先 (1) 小田急電鉄株式会社
(2) 三条市
(3) 十日町市
- 3 視察議員名 田村閑美
- 4 面 会 者 添付書類 (1) 面会者名刺一覧参照
- 5 視察目的 (1) くらしよし倉吉プロジェクトの取組について
(2) 三条市子ども・若者総合サポートシステムについて
(3) 越後妻有里山現代美術館と大地の芸術祭について
- 6 視察の経過及び感想
別紙のとおり
(小田急 (株)、三条市、十日町市)
- 7 添付書類
(1) 面会者名刺一覧 (小田急 (株)、三条市、十日町市)
(2) 三条市視察説明資料 (表紙の写し)
(3) 十日町市視察説明資料 (表紙の写し)
(4) 視察時写真 (小田急 (株)、三条市、十日町市)

要した経費： 1 人合計 91,380円

視察の経過及び感想

「くらしよし倉吉プロジェクトの取組について」

小田急電鉄での視察にて初めて小田急のオフィスに入らせて頂きましたが、多様な働き方ができるオフィスの作りでした。久々にお会いした倉吉市の担当者と、初めてお会いするデジタル事業創造部課長、■■■■担当者の2人から事業概要と進捗状況を聞かせて頂きました。スケジュールが忙しいようで45分間と言う短時間だったので、残念ながらこの事業についてしっかり理解ができないままですが、現在3期生まで進んでいる人材育成を行っている事や、「倉吉市まち、ひと、しごと創生総合戦略について」本市に提言頂いてる事等を聞く事ができました。

ひとを育てる事業では65歳の方もメンバーでいらっしゃるとの事、推薦もありとの事でした。

ひとを育てると言う事業は大切だと思う反面、時間もかかり結果もわかりやすく正解が不明確な事業であるので、実施内容をしっかり聞き定期的に報告をして頂きたいと感じています。

また、発行した倉吉本については一定の評価が得られるものの、この本を活かす仕組みができていいのか、いないのか良くわかりません。そしてバーチャル倉吉による関係人口の創出も未だよくわからない現状です。現在5年計画のうちの1年が経過したわけですが、今後結果や成果も少しずつ現れて来る事だと期待しています。

ひとが育ちまちを活かす事ができるようになる日を待ち遠しく、議員としてもチェックしながら応援したいと思っています。

「三条市こども、若者総合サポートシステム」

この度、人生初めての新潟入りでした。天気にも恵まれ暖かい日でした。こどもの育ちサポートセンター長の相場氏から準備頂いた資料にてしっかり説明を頂き、それについて、質問をさせて頂きました。本市では子ども家庭課の所管で進められてる内容が、三条市では教育委員会にて産まれた時から35歳まで手厚く手当てされてます。それに伴い重層的支援も行いやすく、幼少期からの子育て、教育の内容が充実し各家庭との連携や支援も進みやすいとの事でした。

中でも子ども、若者総合サポートシステムでは虐待防止部会、障がい支援部会、問題行動部会、若者支援部会の4つの部会があり「子ども何でもチャット機能」も設けており、気軽に幅広く相談できる体制も作られていました。

また、妊娠、出産期から青年期の35歳までのライフステージに応じた切れ目のない子育て支援を受けられるよう、こどもの育ちサポートセンターが必要なサポートを受けられるよう関係機関の調整も行っています。

そして三条っ子発達応援事業という発達支援も構築されたサポートシステムでした。福祉課に戻した方が良いと言う市議会議員もいるようで、良い事ばかりではないにしても、踏み込んだサポート体制は子どもを育てる環境として、徹底していてとても素晴らしいものだと感じます。この三条市においても少子化は進んでおり、保育園、小学校の統合再編も進んでるようです。本市においても子どもに寄り添った支援を大切に進めたいと感じます。

(余談)

ふるさと納税の売り上げが50億円との事、内容を伺えばSnow peakという有名なアウトドア商品販売会社の本社がありそこでの売り上げが多いとの事。

また、ランチと夕飯に利用した燕三条地場産業振興センター内にあるBitというイタリアンレストランにて食を通して地域を盛り上げる内容を斬新な手法(プロジェクションマッピング)紹介頂き、スタッフのクオリティの高さにも感激しました

小田急の人を育てる事業を思い出し、このように実る事をリアルに願いました。

「越後妻有里山現代美術館と大地の芸術祭について」

最終日の十日町市は雪国でした。地元の方に伺うと今季、積雪量は少ないとの事でした。

駅に到着すると十日町市の議会事務局主事の綱さんの手配で目的地の美術館まで車の送迎をして頂きました。雨も降っていたのでとてもありがたいもてなしでした。

この視察に至った経過は、まち・ひと・しごと事業の小田急担当者の講演で、全国でも話題になっている「越後妻有里山現代美術館モネ」を推薦されていたので、鳥取県立美術館の開館1年前でもあり、現場周辺を含め視察意義ある場所ということで選択しました。

この美術館のすぐ隣には土産物を沢山販売してる道の駅があり、この地域の特産へぎ蕎麦料理を中心とした「つまり食堂」飲食店も併設されており、美術館だけを目指して来た私達にとっては便利でありがたい施設であり、このような場所は本市も県美周辺に必要で、なくてはならない場所だと痛感しました。

地域活性事業の柱になり、この美術館を超有名にした、「大地の芸術祭、越後妻有アートトリエンナーレ」の有名な数ある現場には行けませんでした。十日町市産業観光部文化観光課大地の芸術祭実行委員会事務局長、斎喜氏の饒舌な説明と会館を一周しながらの説明を頂き、あらためて地域を活かす人間力の大切さを感じました。

今回、拠点である越後妻有里山現代美術館モネに行くまで知りませんでしたが、館内は温泉とラジオステーションがある現代美術館です。平日のせいか来館者はとても少なく館内中央が大きく吹き抜けになってるエントランス場所は雪が積もっておりそこに描かれている青い空の絵画は目にする事はできませんでしたが、それを囲む回廊が美術館になっておりインパクトある建物でした。また、運営面で加わっているこの美術館を動かす力になっている
氏ひきいる NPO 法人越後妻有里山協働機構の所在は新しい美術館運営のありかたで説明を聞き初めて知ったとても感動する内容でした。館内のミュージアムショップもこの NPO の運営でした。

地域と人とアートと再生と経済を私なりにリアルに感じさせて頂き十日町のありのままを活かしたアートの在り方がすごく刺激になり、全国から注目を浴びて事に納得しました。本市においても人口減少、空家、廃校等当てはまる地域性で、本市に開館する美術館は鳥取県民立と銘打って進めている運営方針。山陰の芸術祭の妄想が目に見えぶくらい可能性を力強く思いました。

また、意外に感じたのが、最寄り新幹線駅の越後湯山駅や十日町駅に、この越後妻有里山現代美術館の目立った案内やコマーシャルが見当たらず、美術館の玄関である場所なのにと、思っていたイメージとの違いに現場に行かなければ分からない事を沢山気付かせて頂きました。

議員になる前、県立美術館を考える検討委員を6年にも渡り勤めさせて頂いた私としても、多様な目と想いを持ち今回の視察を参考に開館目前の県立美術館を育てて行きたいと熱い気持ちでいっぱいです。このタイミングでこの美術館を視察できた事は議員として大きな意義あるものと感じており、本市の発展のためしっかりチェックし、良いと思われる事をどんどん進めて行きたいと考えさせられました。早速、県美応援団としても開館準備ボランティアに参加する予定です。

領収書等整理表

(令和5年度報告分)

科 目	調査研究費
整 理 番 号	4

明 細 書

政務活動費

職 名	議員		氏名	田村 閑美			
日 時	令和6年2月18日(日)～令和6年2月19日(月)						
日 当	2 日	2,600 円	5,200 円	日	円	円	5,200 円
宿 泊 料	1 泊	13,100 円	13,100 円	泊	円	円	13,100 円
鉄 道 賃	倉吉⇄姫路	352.2 km	6,600 円	姫路⇄西条	563.4 km	10,340 円	16,940 円
		km	円		km	円	
		km	円		km	円	
急 行 賃	倉吉⇄姫路	352.2 km	3,340 円	姫路⇄広島	499.8 km	8,190 円	11,530 円
		km	円		km	円	
		km	円		km	円	
特 別 車 両			円			円	円
航 空 賃		km	円		km	円	円
		km	円		km	円	
車 賃		km	円		km	円	円
		km	円		km	円	
		km	円		km	円	
そ の 他		km	円		km	円	円
用 務	地方創生×女性活躍 セミナー参加、東広島市共創型起業プログラム「円陣」の取組調査						
合 計						46,770 円	

視察報告書

令和 6 年 2 月 23日

倉吉市議会議長 様

倉吉市議会
(代表) 議員 田村閑美

政務活動費により行政視察を実施しましたので、次のとおり報告します。

記

- 1 視察期間 令和 6 年 2月 18 日 (日) から 令和 6 年 2月 19日 (月) まで
- 2 視 察 先 (1) イノベーションラボミライノ
(2) 東広島市西条岡町
- 3 視察議員 田村閑美
- 4 視察目的 (1)地方創生×女性活躍 講演会
(2)東広島市共創型起業プログラム「円陣」の取組調査
- 5 視察の経過及び感想
別紙 レポート添付
- 6 添付書類
 - (1) 面会者名刺一覧
 - (2) ミライノ表紙
 - (3) セミナーチラシ
 - (4) 円陣表紙
 - (5) 女性の活躍と地方創生資料 表

要した経費：1人 合計46,770円

視察の経過及び感想

東広島市が運営しているイノベーションラボ ミライノという西条にある施設会場にて行われた講演会に行かせて頂きました。

会場はとても明るくカフェのようなスタイルで東広島市が主体となって開設している場所でした。

私にとっては市が主体となって開設し集る場所がある、そのあり方から感動でした。そして、その場所を拠点に「円陣」という東広島市を舞台に社会課題解決に仲間と挑む東広島市独自の共創型起業プログラムを実施してます。その円陣のあり方もとても興味深くここに来て話しを聞きたいと思った理由の一つです。

円陣では現在 9 名のプレーヤーがそれぞれの課題目標を掲げそのプレーヤーには 2 名の伴走者が着き問題解決に向けて支援をしています。現在の伴奏者は 11 名、それぞれの活動状況はホームページでも確認でき、3 月 30 日に活動披露の場が開催されるようです。出来たら聞きに行きたいと思う気持ちが膨らみます。その伴奏者の 1 人に倉吉市在中の松林安美さんという女性がいます。その彼女がここ東広島市で講演をするという事を知り、倉吉市の女性が活躍している現場を観たいという、私がここに来た理由の二つ目です。

会場参加は定員 40 名で直ぐに予約で埋まり、オンライン配信もされていました。子供を預ける託児所も準備されており、参加者の多くは女性で、3、40 代が多く見受けられました。

地方創生×女性活躍

第一部

「女性が輝く！地方創生？なぜ私たちは起業するのか」 松林安美 氏
の講演は講師と公聴者の距離も近くリラックスして聴ける講演会でした。

松林さんの経験談をもとに思いを伝える内容でしたが、心に残った内容は行政も銀行も支援機関も見放したお店でも 1 年かけて数千万円の借金を黒字化したという事で、たとえ自分は儲けが無くても自分と同じ思いをしている人を救いたい助けたい、そんな原体験の思いで起業する女性ならではのパワー、女性起業家の強さは地方に必要な力だと言う事でした。倉吉市に住みながら他地域でオファーがある松林さんを是非、倉吉市で事業者支援をして頂き、本市で低迷している企業や女性活躍支援を活性化して頂きたいと強く望みます。

第二部は

地方のソーシャルビジネス ～その可能性と未来図～

日下企業経営相談所 代表 日下智晴 氏

東広島市生まれで広島銀行を退職後、金融庁に転職し初代地域金融企画室長に任命され活躍。1921 年退職後、日下企業経営相談所を開設。

という経歴の持ち主の日下氏の話しを聞きたい。と思い、こちらに参加させて頂いたのが 3 番目の理由です。

日下氏は評価も高く全国を講演されてる方で、その方と倉吉市の松林さんが繋がってる事にも驚きながら参加させて頂きました。日下氏の講演の中で地域コミュニティの中で社会課題解決型ビジネス創新と言う言葉学びました。

確かにこれからは各地域でさまざまな取組が求められる時代です。本市でも関係人口を大事に取り組んで行く必要を感じます。

第 3 部は

この 2 人の講師にもう 1 人シェアオフィス来音 Kurume の代表田村かすみ氏の 3 名でクロストークが行われました。その中で東広島市の市長高垣広憲氏もオンライン参加頂き、本会が貴重な講演会で意義深いものだったと改めて感じました。

その後、参加者のみなさんと名刺交換やフリートークの時間を楽しみました。広島市大学の学生さんで起業者や 15 歳の男子高校生、東広島市市議で新人女性 31 歳歴代最多投票数でトップ当選をされた ████████ 氏、青谷町出身でここに移住をされてる女性等、さまざまなキャラクターの方たちと短時間でしたがお話しをさせて頂きあっという間の貴重な時間でした。

次の日は、広島市東広島市の産業部 産業振興課 イノベーション創出支援係の方々とお話しさせて頂きました。

ミライノ、円陣、を支援している内容を今一度確認しながら話しましたが、マツダ社の支援が大きいとの事も伺い羨ましい限りでしたが、本市においてもこのようなサポートシステムを構築できないか、取組資料も送って頂けるとの事でしたので、今回の視察を期に本市でも少しづつでも進めれるよう研究してみようと思っています。

第一部

「女性が輝く！地方創生
～なぜ私たちは起業をするのか～」

松林 安美氏

Marketing Innovation J代表
経営コンサルタント・マーケター
鳥取県起業家育成プログラム「TORIGGER」第1回最優秀賞
鳥取県初内閣府事業承継補助金採択

1995年鳥取県倉吉市生まれ。3児の母。
倉吉市役所勤務当時準限界集落のコミュニティビジネス、マイクロスーパーを1ヶ月で黒字化。
全国放送NHKおはよう日本等に放映され、鳥取県知事や総務省が視察に来るお店に成長。
ボランティアで県内外の経営再建を行い、お客様に請われ独立。
現在100%の経営改善、収益増を実現中。



シェアオフィス来音-Kurune-特別セミナー

参加無料

お子様連れOK

regional revitalization

地方創生 × 女性活躍

strong women

「地方のソーシャルビジネス
～その可能性と未来図～」

日下 智晴氏

日下企業経営相談所代表
ちいさん会理事
神戸大学経済経営研究所客員教授
広島大学大学院人間社会科学部研究科客員教授

第二部



1961年東広島市生まれ。
広島銀行で総合企画部担当部長、融資企画部長、大阪支店長、
リスク統括部長等を歴任し、2015年10月広島銀行を退職。
同年11月金融庁に転職し、初代地域金融企画室長に就任。
地域金融生産性向上支援室長、地域課題解決支援室長等を歴任し、21年定年退職。

2024年2月18日 日 14:00 - 16:00

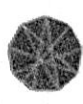
会場：イノベーションラボ ミライノ+ または オンライン

〒730-0016 東広島市西条岡町10-10 へに屋ビル1F
JR山陽本線西条駅より徒歩6分

主催：田村 かすみ

春霞塾/シェアオフィス来音-Kurune-代表
【連絡先】contact@shunkajyuku.com

円陣
HIGASHI HIROSHIMA



ミライノ+
Higashihiroshima Innovation Lab

会場定員40名



お申込みはコチラ

参加希望の方は<https://shareoffice-kurune.peatix.com/>またはQRコードよりお申込みください。
本イベントは、東広島市共創型起業プログラム「円陣」に採択された事業の一環として実施いたします。

資料2

領収書等整理表

(令和5年度報告分)

科 目	調査研究費																				
整 理 番 号	5																				
領収書等添付欄																					
公 令和 5年度 領収証書 <table><tr><td>加 入 者 名</td><td>倉吉市会計管理者</td></tr><tr><td>口 座 番 号</td><td>01490-7-960024</td></tr><tr><td>納 付 番 号</td><td>20230001853701000000</td></tr><tr><td>納 付 書 番 号</td><td>18537</td></tr><tr><td>金 額</td><td>17,688 円</td></tr><tr><td>納 入 者 氏 名</td><td>市議会議員 田村 閑美</td></tr><tr><td>所 属 名</td><td>他部局議会事務局</td></tr><tr><td>納 入 期 限</td><td>令和 6年 3月29日</td></tr><tr><td>管 理 番 号</td><td>111416</td></tr><tr><td>摘 要</td><td>令和5年度タブレット端末に係る通信料負担金 (4月~3月分) @2,948×1/2×12月=17,688円</td></tr></table> 上記の金額を領収しました。 領収日付印 出納済 6.3.-5 (5) 山陰合同・倉吉市役所 ※ 納付場所・お問い合わせ先は裏面に記載 収納代行会社 地銀ネットワークサービス㈱(DNS) 鳥取県倉吉市 312037 収入印紙不要 (納付者保管)		加 入 者 名	倉吉市会計管理者	口 座 番 号	01490-7-960024	納 付 番 号	20230001853701000000	納 付 書 番 号	18537	金 額	17,688 円	納 入 者 氏 名	市議会議員 田村 閑美	所 属 名	他部局議会事務局	納 入 期 限	令和 6年 3月29日	管 理 番 号	111416	摘 要	令和5年度タブレット端末に係る通信料負担金 (4月~3月分) @2,948×1/2×12月=17,688円
加 入 者 名	倉吉市会計管理者																				
口 座 番 号	01490-7-960024																				
納 付 番 号	20230001853701000000																				
納 付 書 番 号	18537																				
金 額	17,688 円																				
納 入 者 氏 名	市議会議員 田村 閑美																				
所 属 名	他部局議会事務局																				
納 入 期 限	令和 6年 3月29日																				
管 理 番 号	111416																				
摘 要	令和5年度タブレット端末に係る通信料負担金 (4月~3月分) @2,948×1/2×12月=17,688円																				
支 払 先	倉吉市																				
領 収 書 等 添付合計金額	17,688 円																				